

# 令和4年台風14号による被害状況

令和4年9月29日

宮崎県

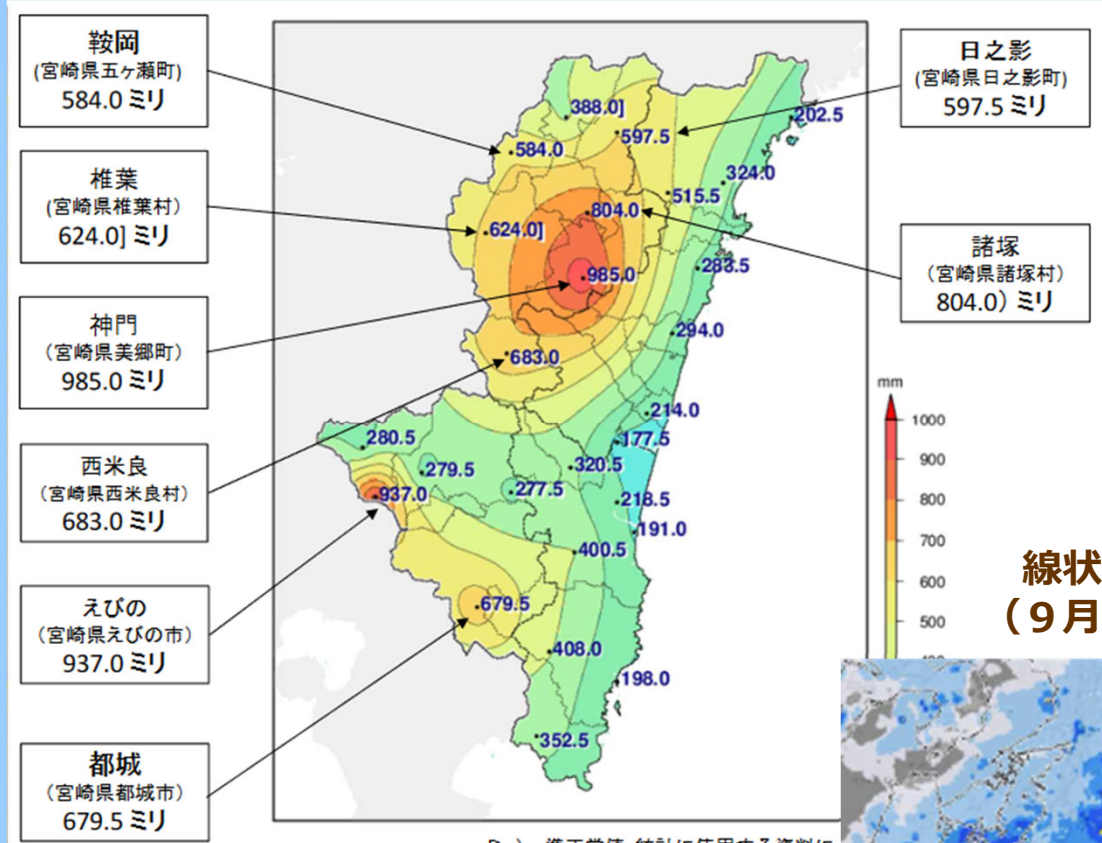
# 台風14号の概要

令和4年9月に発生した台風14号は、線状降水帯が2度確認されるなど、県内各地に豪雨をもたらし、**宮崎県に甚大な被害をもたらした。**

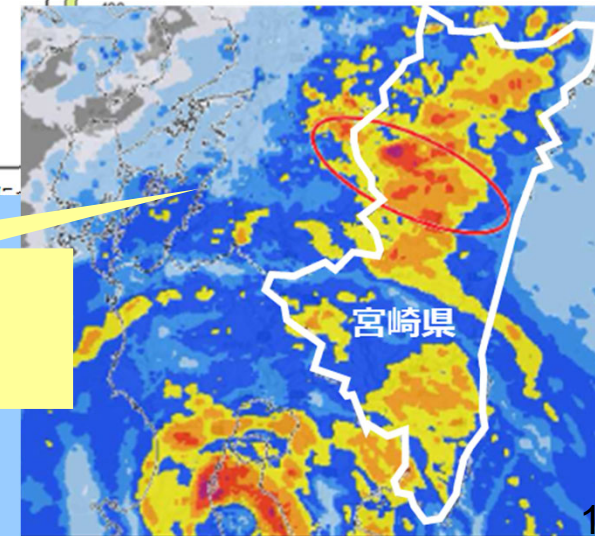
台風経路図 (R4 台風14号)



アメダス降水量の分布図



線状降水帯の発生  
(9月18日18時)



線状降水帯が  
県北部で2度発生

被害状況 (R4 9/28 15:00時点)

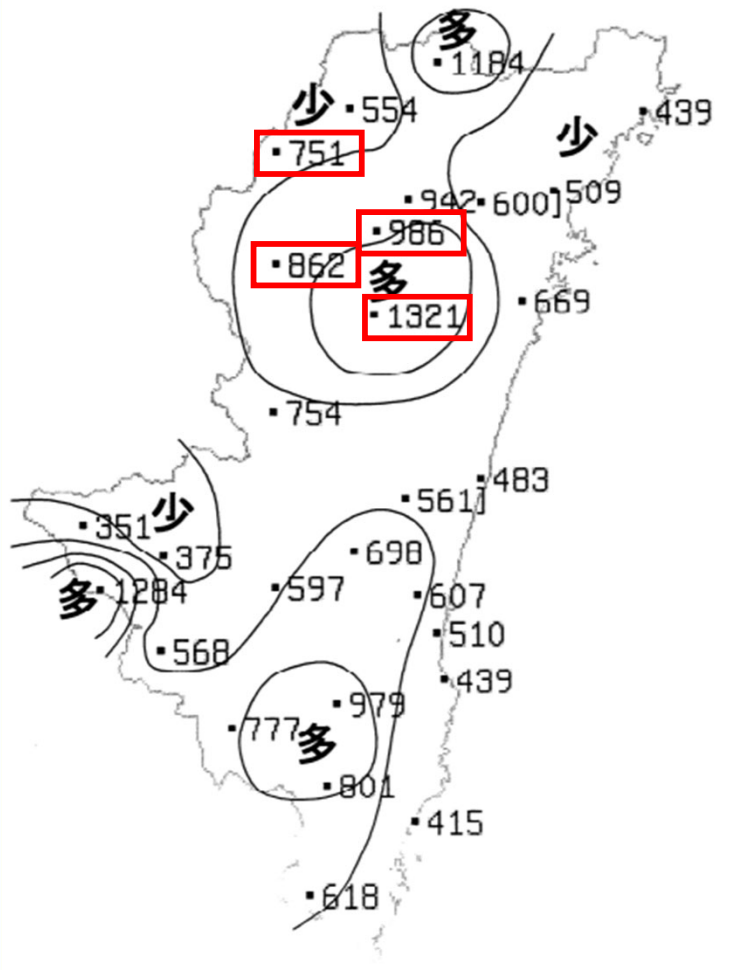
	人的被害 (人)			住家被害 (棟)				
	死者	負傷者		全壊	半壊	一部損壊	床上浸水	床下浸水
		重傷	軽傷					
合計	3	3	21	2	10	68	728	483

(計 1211棟)

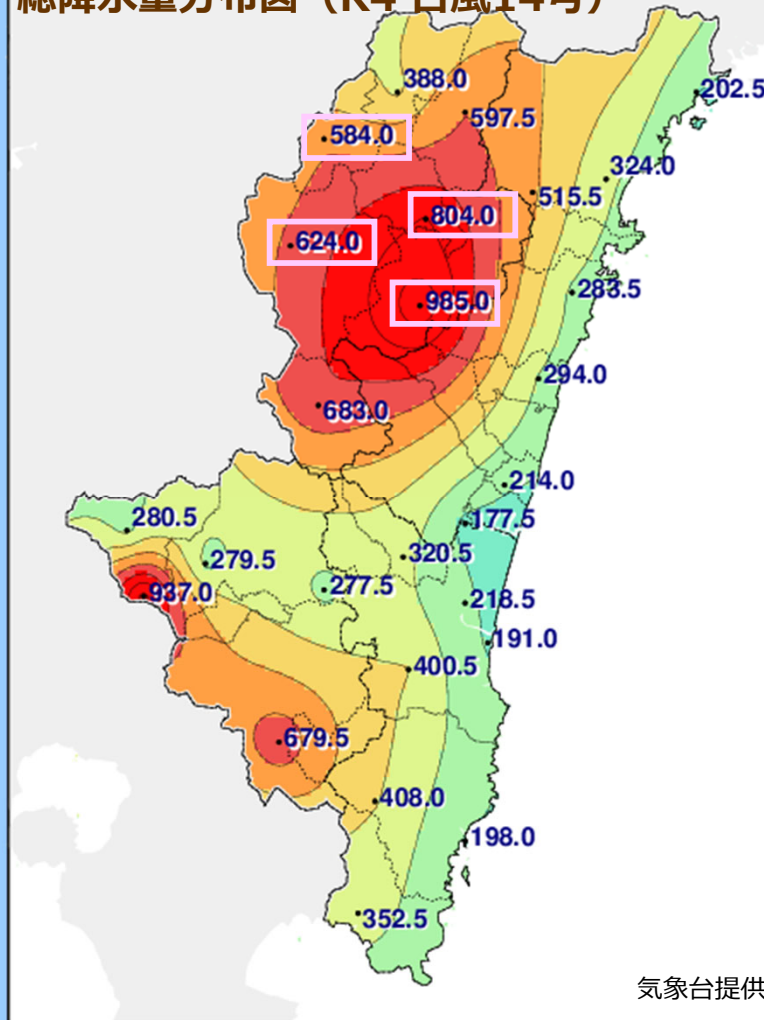
# 気象状況

台風14号では県北部山沿いに豪雨が集中。  
 県内4地点（美郷町神門、諸塚、椎葉、五ヶ瀬町 鞍岡）で観測した総雨量は、県内に甚大な被害を及ぼしたH17台風14号時の総雨量の約7～8割に達した。

総降水量分布図（H17 台風14号）



総降水量分布図（R4 台風14号）



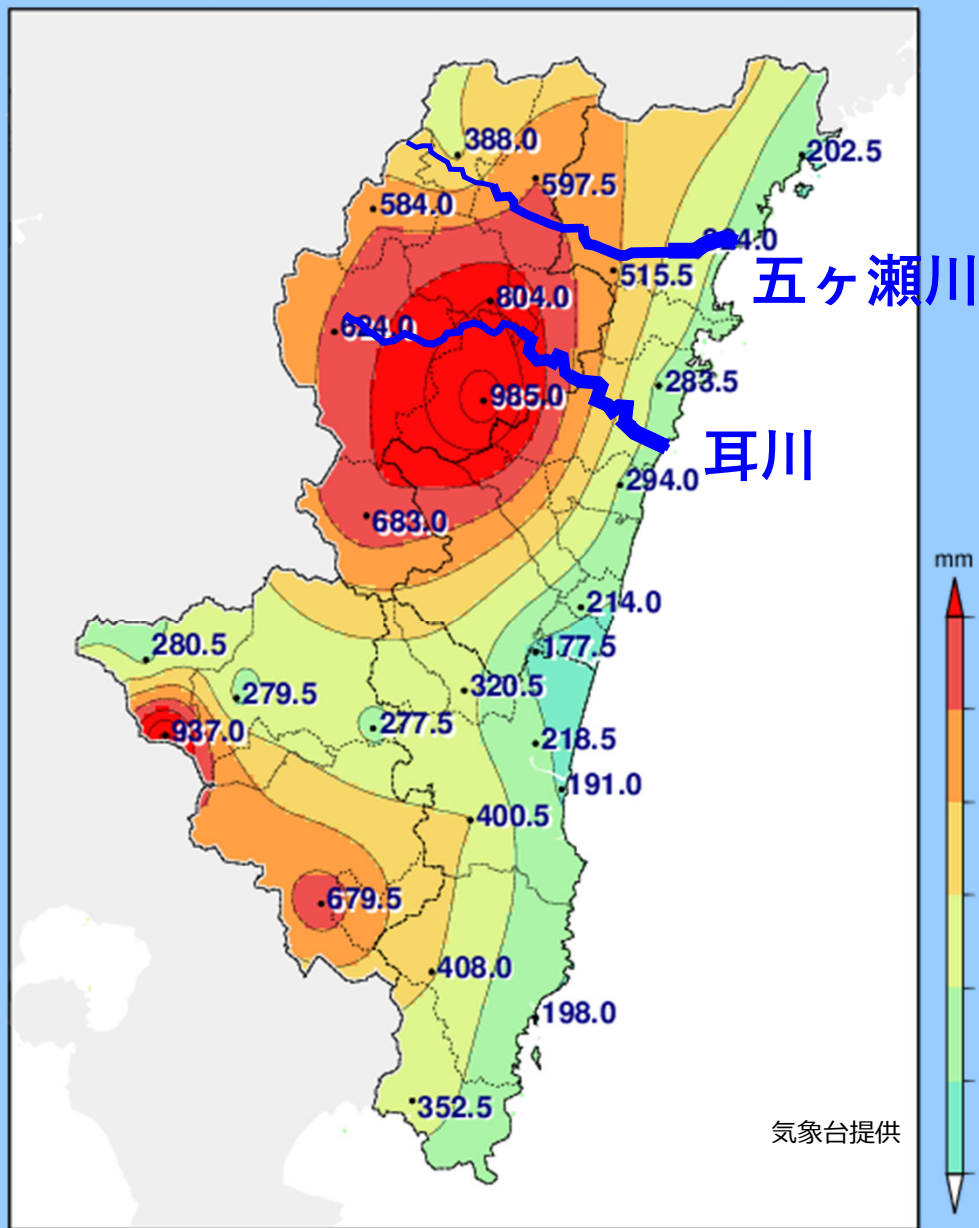
代表地点総雨量

地点名	総雨量		R4/H17
	H17	R4	
神門	1,321	985	75%
諸塚	986	804	82%
椎葉	862	624	72%
鞍岡	751	584	78%

気象台提供

# H17台風14号とR4台風14号との被害状況の比較

H17台風14号時との被害状況と比較すると、  
五ヶ瀬川流域では浸水家屋数が**約1/3**、耳川流域では**約1/2**となった。



五ヶ瀬川流域	浸水家屋数
H17 台風14号	1,567
R4 台風14号	507

約1/3

※R4 浸水家屋数は9/28 15:00時点

耳川流域	浸水家屋数
H17 台風14号	260
R4 台風14号	125

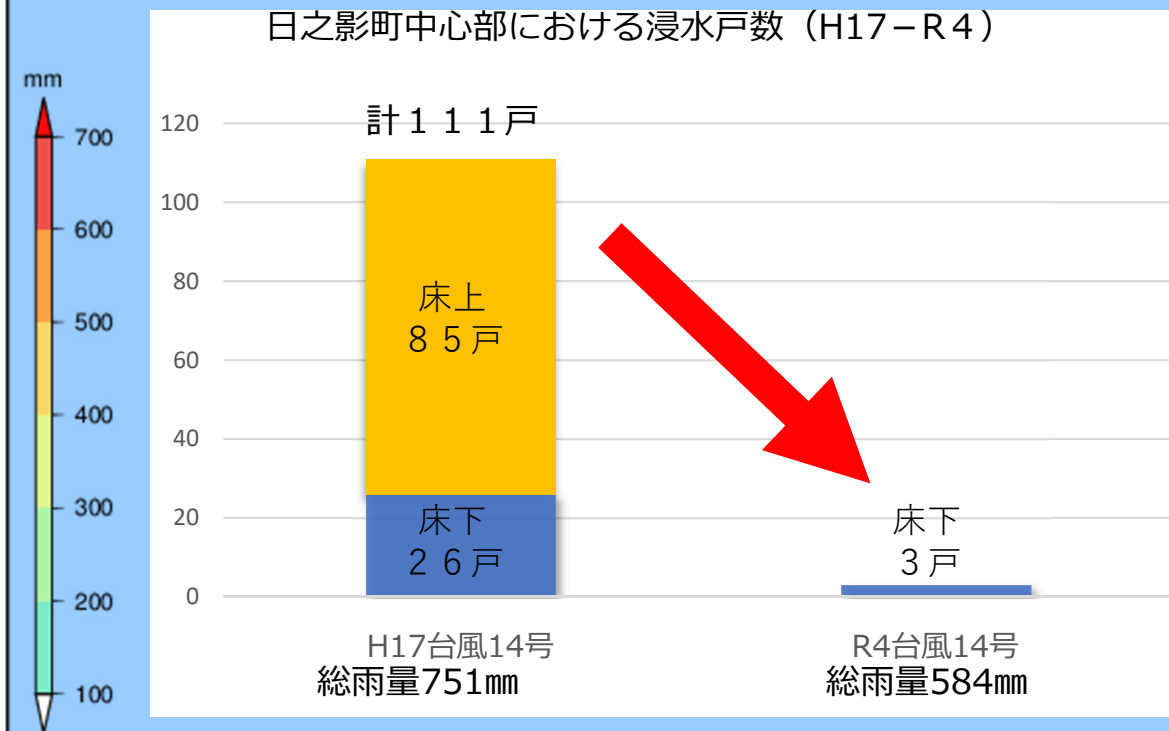
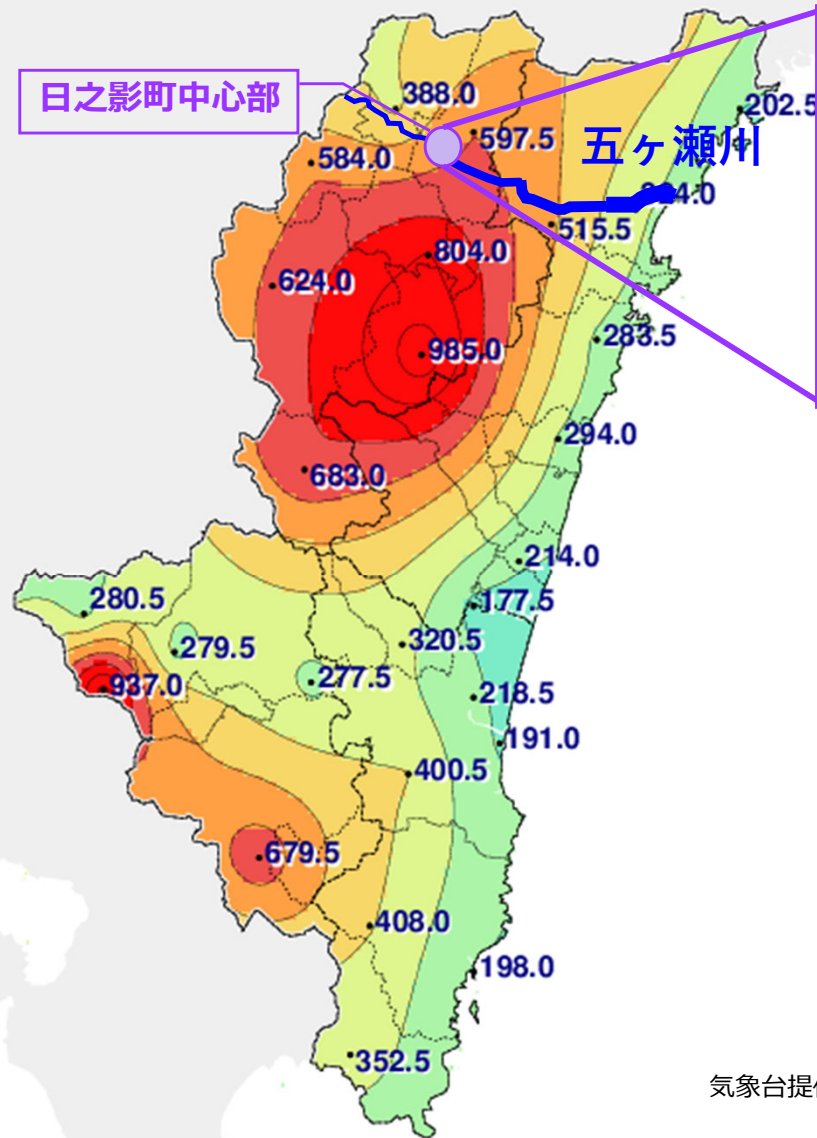
約1/2

※R4 浸水家屋数は9/28 15:00時点



# 五ヶ瀬川（日之影町）の出水状況

日之影町中心部における浸水戸数は、**国土強靱化の取組により、平成17年の111戸から3戸まで減少した。**

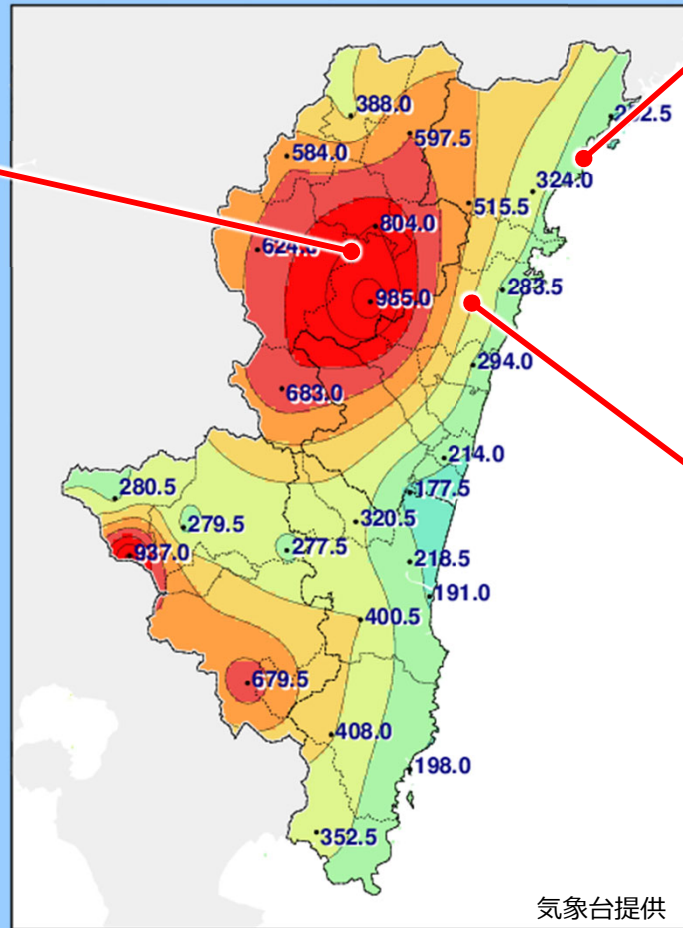


# 令和4年9月 台風14号に伴う被害

令和4年9月 台風14号



国道327号被災 塚原ダム付近  
(諸塚村)



方財海岸における流木漂着  
(延岡市)



日向市東郷町中心部  
(日向市)



# 令和4年9月 台風14号に伴う被害

令和4年9月 台風14号

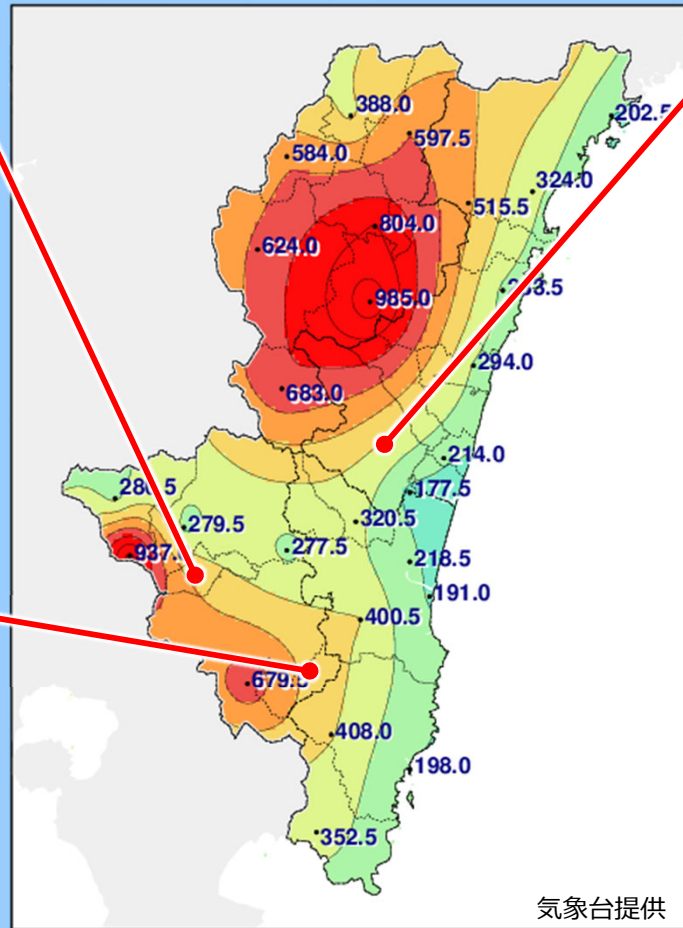


上水道水源地被災  
(高原町)



長田地区における土砂災害  
(三股町)

死者1名



西都市岡富・黒生野農業施設冠水  
内水による被害 (西都市)



ハウス (ピーマン等) 損壊  
(西都市)



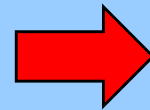
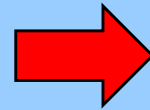
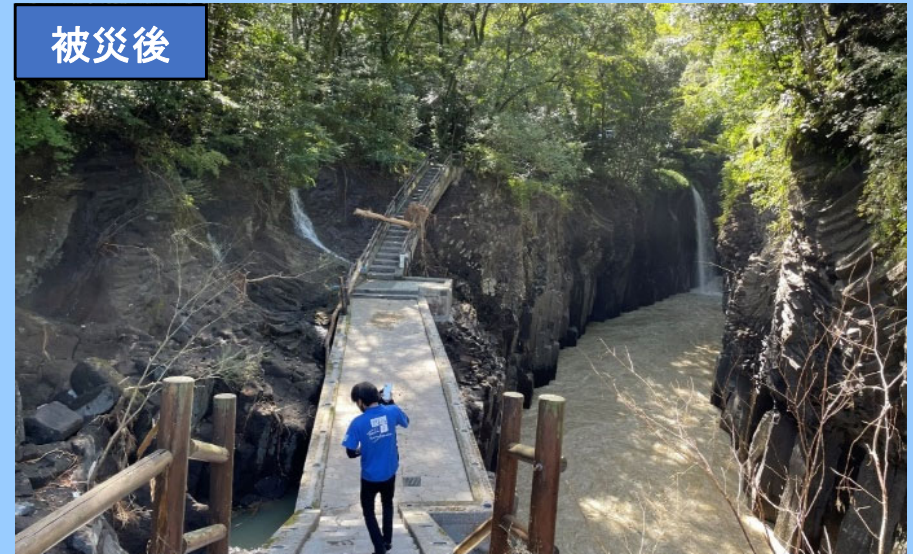
## 令和4年9月 台風14号に伴う被害

宮崎県北部に位置する高千穂町において、令和4年9月18日の台風14号豪雨により河川が増水し、高千穂峡内の九州自然歩道高千穂コースの手摺りが流失する等、**壊滅的な被害が発生した。**

被災前



被災後







- これまでの国土強靱化の取組によって、五ヶ瀬川（日之影町）などでは治水対策の効果を実感したところ。
- しかしながら、今回の台風14号における被災状況を見ても、本県の強靱化は未だ道半場の状況であり、今後も引き続き継続的な取組が必要。
- このため、国土強靱化に必要な予算は、継続的かつ安定的に確保していく必要がある。